

じゅう きち 重吉 たたき

近畿壁材

昔ながらの土間たたきとは

土間三和土(たたき)は、セメントの無い時代から続く土を石灰とにがりで固める工法です。主に犬走や玄関土間に使われますが、住宅基礎や、井戸枠、用水路など強度が必要な場所にも利用されてきました。

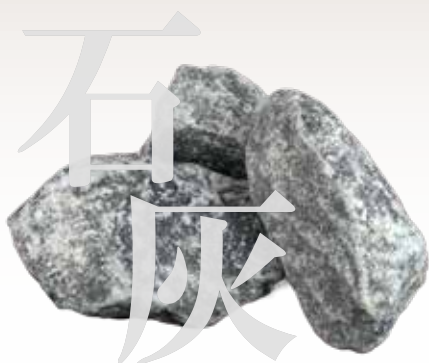
土、石灰、にがりの3つの異なった材料を原料としており3素材を合わせた土ということから、三和土と書きたたきと呼ばれております。

主材となる土は、主に淡路島産の真砂土と呼ばれる花崗岩が風化してできる土と砂と砂利を配合してあります。

重吉たたきは、配合した淡路真砂土を使用し、淡路たたきを忠実に継承しております。



土



土間たたきの硬化剤として通常石灰を使用しますが地域によってはセメントを使用するものもありますが、昔ながらのどまたたき重吉たたきは伝統を忠実に継承し石灰を使用しております。

硬化補助剤として利用するにがりは、海水から塩を取るのに、海水の水分を蒸発させ濃度を濃くしていき塩を結晶させて取り出した残りの液体のことで、豆腐の凝固剤として用いられております。

重吉たたきは、淡路島の海水から煮だした天然にがりを使用しております。



にがり

□ 商品概要

昔ながらの土間たたき 「重吉たたき 1 m²セット」

重吉たたきは、土の素朴でやわらかい質感と年月が経つほどにその表情も変化し味わい深くなってきます。セメントの無い時代から続く土間仕上げ「たたき(三和土)」を忠実に再現した材料です。自然素材 100%で「淡路島の土」と「淡路島の天然にがり」、「石灰」を混ぜてたたき固めます。



商品名	重吉たたき 1 m ² セット
塗り厚	40 mm厚
塗布面積	1 m ²
梱包	たたき用淡路土3袋 消石灰1袋 天然にがり 1L 顔料・化粧砂利
配送単位	1セット4個口で配送します
主原料	淡路土・消石灰・天然にがり・顔料
定価	14,830円 / 1 m ² セット

カラーは3色

全国的にも有名な日本の土間たたきの色彩、「兵庫県の淡路（あわじ）」「京都府の深草（ふかくさ）」「愛知県の三州（さんしゅう）」をイメージした3色にしました。淡路は茶系、深草は黄色系、三州は白系の仕上がりとなります。



淡路（あわじ） 深草（ふかくさ） 三州（さんしゅう）

素材が特長！ 1 m²セット内容

地元淡路島の自然素材を使い「土」を使った重吉たたきは、伝統を守りながら革新を実現した土間たたきです。



たたき用淡路土
18kg×3袋



配合石灰
9kg



天然にがり
1L



たたき顔料
480g



化粧砂利
200g

□ 施工要領

① 下地

たたきの下地は、碎石や土などがしっかり押し固められた下地にします。
軟弱な下地や、湿気が回るような下地には施工出来ません。

【適応下地】

土・碎石・栗石などの転圧下地・・・○

コンクリート・モルタル・・・△



下地処理に関する注意事項

施工前下地には十分に散水を行って下さい。

コンクリートやモルタル下地に施工の場合は、コンクリートとたたきの接着が悪い為樹脂モルタル

② 混練



- 1) 「たたき用淡路土」「配合石灰」「たたき顔料」をモルタルミキサーで空合わせを行います。
- 2) 「天然にがり」と「水道水」3Lを混ぜた希釈水を準備します。
- 3) 空合わせした1)に希釈水2)を入れながら水分が全体に行き渡るまで十分に混ぜ合わせます。
※混練り時間の目安は、約2～3分程度、色が白から土色（濡れ色）になります。
- 4) 固い場合は、少しずつ加水しながら調整します。
※固さの目安は、手で握って団子が出来るくらいの水量に調整します。握り締めて少し水が出る程度に調整します。
- 5) 練り上がった材料を準備して完成です。

③ 打設



- 1) 練り上がった材料を敷き詰め均していきます。叩き締めることで10mm程度沈み込むので、50mm～60mm程度敷き均して下さい。

- 2) たたき用の鍬、木槌、などを用い均一に叩き締めていきます。

※厚みは仕上がり40mm以上で行って下さい。厚みは2層には分けず、一度に40mm打設し行います。



- 3) 凸凹にならない様にし、定規等を用いて高い場所は削り、低い場所には材料を付けながら叩いていきます。
フラットにしにくい場合は、刷毛で水を付けながら鍬で表面を押さえ、ノロを浮かせ整えます。

※あまり強く叩きすぎると修正が行いにくくなります。厚みを揃え、表面を整えるように叩いていきます。また、化粧砂利が仕上げで入りにくくなるのでご注意ください。



化粧砂利
200g

- 4) お好みで、「化粧砂利」を表面に埋め込んでいきます。
※入れなくても問題はありません。
刷毛で水を表面に含ませながらお好みの位置に化粧砂利を並べ埋め込んでいきます。金鍬では砂利が割れることもあるので、木槌などで砂利表面が完全に見えなくなる程度に埋め込みます。



- 5) 化粧砂利を埋め込んだ部分が凹みフラットにならない場合は、刷毛で周辺に水を含ませながら、金鍬で押さえノロを浮かせフラットになるまで伏せ込みます。



- 6) 犬走りやアプローチなど、角を丸めて仕上げる場合は、丸型の面付き鍬などを用いて丸める事ができます。
乾燥前に型を外しスポンジ等で水分を含ませながら面付き鍬で押えて仕上げていきます。

※土間たたきは強度が低いので、欠けたりする場合があります。のべ石やゴロタ石などを利用したほうが安心です。



④ 仕上げ：スポンジ拭き取り、養生

- 1) 当日もしくは、翌日に表面の仕上にスポンジ拭きを行います。
- 2) たたき表面に刷毛等で水を含ませノロを掃き取ります。その後洗い出しの要領で表面を拭き取り、砂利等が見えるまで拭き取ります。
- 3) スポンジ拭き取り後、通風を良くし乾燥させます。
雨などに当てないように（7日～10日程度）養生します。
冬場は10日以上乾燥させます。



⑤ 仕上げ：乾燥後酸洗い

- 1) 完成後、白華が発生した場合及び、石灰のアクを取る為に洗浄を行うことをお勧め致します。
- 2) 完成した表面を水道水等で十分に洗い流します。
- 3) 「たたき洗浄剤」を使用し、たわし、デッキブラシ等を用いて全体を洗浄します。
- 4) 最後に大量の水で洗い流し乾燥させます。

たたき洗浄剤は、(塩酸)危険物につき、お取扱いについては現場の状況等配慮しご使用下さい。弊社では一切の責任は負いかねます。

□ 注意事項

- ・本品は、にがり（塩分）を含んだ製品です。金属・サッシ等に接触する箇所には使用しないで下さい。
- ・軟弱地盤、漏水する地盤、常に湿潤状態の地盤などには使用しないで下さい。
- ・本品は、乾燥に時間がかかります。冬場の施工や工期に追われるなどのスケジュールにご注意下さい。
※日中気温 5℃以下になる時期の使用は絶対に行わないで下さい。
- ・柱・壁・植物及び周辺の養生はしっかりと行って下さい。
- ・施工は 40 mm 以上とし、下地には十分散水を行い特に夏場の急激な乾燥、ドライアウト注意して下さい。
- ・空合わせや混練は、時間をかけてしっかりと混ぜて下さい。にがりが全体に行き渡るまで混ぜて下さい。
- ・表面にノロ（アマ）を浮かせ、しっかりと金鍍で伏せこんで下さい。表面の強度が向上します。
- ・施工は、必ずたたき用の鍍や木槌を使い中首の鍍では叩かないで下さい。鍍が壊れます。
- ・本品は、土と石灰とにがりて固める昔ながらの土間たたき材料です。セメントや樹脂などとは違う自然素材材料であることを十分にご理解の上、ご使用下さい。
- ・固い家具の接触場所や飲食店舗などの内部の汚れやすい場所などへの使用はメンテナンスができないので、特徴をご理解の上ご採用下さい。

重吉たたき1㎡材料設計価格

商品名	容量	施工㎡	定価	㎡材料設計価格	備考
重吉たたき	約 65kg/set	1 ㎡ 40 mm厚	14,830 円	14,830 円	1セット 4ヶ口製品 土 3袋・ダンボール 1個
重吉たたき ㎡材料設計価格				14,830 円 / ㎡	

重吉たたき関連商品



淡路島天然にがり

昔からの薪から作る天然の淡路島の「天然塩」農家より本来なら絶対に販売しない天然にがりを度重なる交渉の末数量限定で提供頂いております。
1ヶ月に数リットルしか出来ない貴重な天然にがりは、昔ながらの土間たたき成功の秘訣です。



たたき鍬

土間たたきには欠かせない「たたく道具」通常の鍬ではすぐに壊れてしまうたたきの作業がこれ1本で行えます。
化粧砂利の伏せ込みやコーナー部分の細かい部分のたたき仕上げにも重宝する逸品です。



てっちゃんスポンジ・ローラーセット

重吉たたきはもちろん、洗い出しやタイル目地拭きにも使える「スポンジ鍬ローラーセット」
現場の知恵により左官屋さんが開発した道具なので使いやすさを重視しております。
ストレートタイプとバンドタイプ2種類よりお選び頂けます。

伝統の漆喰を通じ、空間・外観・景観作りをお手伝い致します。

近畿壁材

Tel 0799-85-1147

近畿壁材工業株式会社

〒656-1521兵庫県淡路市多賀2150

詳しい商品情報はホームページをご覧ください！

近畿壁材

検索

<http://www.kinkikabezai.com/>



近畿壁材工業の匠に役立つ動画



動画でも施工要領配信中

横のQRコードを読み取ってYouTubeの動画へGO!

昔ながらの土間たたき重吉たたき施工要領 by近畿壁材031